

平成29年2月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成29年2月22日(水) 開 会 午前 9時30分
閉 会 午前 10時30分
2. 会 場 茅野市役所 602会議室
3. 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 小林 智 教育委員 小林 俊恵
教育委員 小平 光子
出席者 生涯学習部長 木川 亮一 こども部長 牛山 洋治
学校教育課長 平出 信次 スポーツ健康課長 鋤柄 敏
幼児教育課長 牛山津人志 こども課長 両角 勝元
生涯学習課長 小島 吉彦 文化財課長 守矢 昌文
教育係長 五味 健志 教育総務係長 渡辺 雄一
こども係長 今井 明彦
教育総務主事 丸茂 直樹
4. 傍聴者 2名

2月定例教育委員会次第

日 時 平成29年2月22日（水）午前9時30分から

場 所 市役所 602会議室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）市議会3月定例会一般質問について

（2）市議会3月定例会に提出される予定の議案等に対する意見について

（3）平成29・30年度スポーツ推進委員の委嘱について

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

（1）臨時教育委員会の開催について

（2）読書アンケートの結果について（報告）

（3）保育所管理計画の修正案について

次回定例教育委員会日程について

3月28日（火）午後1時30分「602会議室」

（事務局会議 3月10日（金）午前9時00分「602会議室」）

7 閉会

教育長

只今から、2月定例教育委員会を開催します。
前月の1月の会議録の確認をします。何かありますか。

全委員

異議なし。

教育長

それでは報告第1号教育長報告をさせていただきます。

1日に社会を明るくする作文表彰式がありました。小学生、中学生ともに、これからの社会をどうやって明るくするかを一生懸命に考えておりました。

21日に読り一む in ちのと市長さんとの懇談会がありました。これからは地域としての読書運動を広めていかなければいけないというのが課題になると思います。

22日以降はこれからの予定となります。

次に報告2号各課から報告をお願いします。

[各課から1月行事予定について報告]

資料（報告2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課、スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告3号）

教育長

次に議案1号「市議会3月定例会一般質問について」両部長からお願いいたします。

こども部長

こども部ではいくつか質問をいただいております。

矢島正恒議員より、「子育て・教育に係る主要施策について」ということ質問をいただいております。支援を必要とする家庭支援組織の連携と情報の共有、茅野市の目指す小中一貫教育と茅野市版の信州型コミュニティスクールについて質問をいただいております。

北沢千登勢議員より全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）について、全国平均と茅野市の正答率の比較、課題と改善策、調査結果の公表について質問をいただいております。

す。学校別の結果を出す必要はないが、茅野市の学力についての課題と改善策を公表してもよいのではないかとということで質問をいただいております。

伊藤玲子議員より「茅野市保育園管理計画（案）」地元説明会実施後、改めて示された修正案について、修正案についての説明、そこ至る経緯の質問をいただいております。もう1つ、子どもカフェ（子どもの居場所）づくりの必要性について、子どもの現状の把握、どのような取り組みが必要となるか、子どもの居場所づくりの質問となっております。

伊藤勝議員より保育園の統廃合について、地域創生総合戦略とは整合性は取れているのか、統廃合の2園と検討したのか、保育士の不足の対応について質問をいただいております。

樋口敏之議員より、過去の一般質問に対する市側の対応とその後について、本人の質問と回答について、こども部では、小中学校の情報通信環境の状況について聞かれています。

伊藤正陽議員より、保育園管理計画（案）について、保育士の労働環境、労働条件の改善、保育園施設の改善、職員トイレ、更衣室の設置の質問をいただいております。

望月克治議員より、子育て支援について、地方創生の中での子育て支援の質問をいただいております。また茅野市公共施設等総合管理計画について、保育園管理計画（案）の見直しによる管理計画への影響、管理計画における小中学校の計画について、質問をいただいております。

こども部からは以上になります。

生涯学習部長

丸茂岳人議員から市内観光地および公共施設の今後について、今年度予算をどんなところに反映させているかを、図書館、考古館、博物館のことについて、バリアフリー化の計画、公共施設の利用時間拡大について質問をいただいております。

北沢千登勢議員より第0回八ヶ岳 JOMON ライフフェスティバルについて、市民の関心の低さや否定的な意見がある、市民が共感して行えるフェスティバルにして欲しい、何のためにやるのか、どんな効果があるのか、なにを持って効果と考えるのか、という質問をいただいております。

松山孝志委員より世界かんがい施設遺産登録について、平成28年度に茅野市のかんがい施設が世界かんがい施設遺産として登録がされ、どのように活用していくのか質問をいただいております。

教育長

次に議案第2号「市議会3月定例会に提出される予定の議案等に対する意見について」こども部長よりお願いします。

こども部長

議案第 8 号茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例について説明させていただきます。提案理由ですが、茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額について、子ども、子育て支援法第 19 条第 2 号の支給認定に係る保護者に対する多子軽減措置の拡大を行うためです。提案内容は、年収 360 万円以上の世帯の保育料の多子軽減につきましては、教育標準時間を認定する 1 号認定の子どもと、保育認定する 2 号認定の子どもの取り扱いが、国の制度では異なっており、多子軽減の制度の違いにより、1 号認定利用者の保育料が安くなる現象も起きており、不公平感を抱く利用者が増えてきています。これらの不公平感等を解消するため、従前の市の多子軽減に加え、平成 29 年度から市独自の多子軽減拡大策として、2 号認定を 1 号認定と同じく、小学 3 年生以下でカウントして軽減するために条例改正するものです。主な改正内容ですが、国の軽減を受けない第 3 子の軽減の拡充、軽減を受ける第 3 子の軽減拡充、小学校 1 年生から 3 年生までに兄弟がいる第 2 子の軽減の拡充、軽減を受ける保育標準時間認定の保育料の軽減の規定の改正となります。附則として、この条例は平成 29 年 4 月 1 日から施行するものです。

教育長

次に議案 3 「平成 29・30 年度スポーツ推進委員の委嘱について」 スポーツ健康課お願いします。

スポーツ健康課長

委員の人数は 12 名以下、任期は 2 年と決まっております、27・28 年度のスポーツ推進委員の任期が終わりましたので、29・30 年度のスポーツ推進委員の委嘱をしたいと思います。スポーツ推進委員の主な目標は市におけるスポーツの振興を図るため、具体的な活動は、ニュースポーツの推進、小学生エンジョイスポーツ教室、生涯スポーツ健康講座、ニュースポーツの普及、縄文マラソンの協力を行っております。11 名を委嘱する予定です、基本的に 10 地区から選びますが、玉川など人口が多いところについては、2 名になっております。北山につきましては現在人選を行っているところです。人が決まり次第報告いたします。11 名の中、9 名が再任、2 名が新任となっております。

教育長

次にその他 1 「臨時教育委員会の開催について」 学校教育課長お願いします。

学校教育課長

3 月の行事予定でも説明しましたが、3 月 6 日に臨時教育委員会が行われます。

教育長

次にその2「読者アンケート結果について（報告）」雨宮先生お願いします。

雨宮指導主事

読書アンケート結果について説明

資料説明（その他1）

教育長

ありがとうございました。質問意見等ございませんか。

矢崎委員

このアンケートはいつから始めたものでしょうか。

インターネット、スマートフォンが普及してきていますので、年代ごとに分けるとその影響が見えてくるかもしれません。

雨宮指導主事

今回発表した資料の中にはありませんが、家庭での読書は増えています。詳細が必要であれば、また資料をお渡しします。

小林委員

読みたいと思わなかった子がいるということですが、その読みたいと思わなかった子が、読書が嫌いな子もいれば、苦手な子もいると思いますので、そこも詳しく調べていただければと思います。読書を進める側としては、読書はいいものという気持ちがありますが、先ほどの話の中ですと、ライトノベル、携帯小説があまりよくないという話がありましたが、本に接するという点で考えればどんなものでもいいと思います。しかしそういう本以外のものが、何でためになるかを理解しなければいけないと思います。一方的にそういう本が良くないということになると子ども達も自分から読書をしようとは思わないと思います。ライトノベル、携帯小説は、自分としては、学校の読書の内容としてあまりよくないとは思いますが、本に触れるという意味では、とても良いと思います。先ほど言った読書が嫌いな子、苦手な子はライトノベル、携帯小説が読書を始めるきっかけになると思います。

雨宮指導主事

ライトノベル、携帯小説が悪いということではなく、家庭で読む分には、好きに読んでいただいて結構ですが、学校教育としての読書と考えるとあまりふさわしくないという事です。

教育長

ありがとうございました。読みたいと思わなかった子が小学校3人中中学生11人、数は少ないかもしれませんが、この人数を大事にしたいということで、1ページ近く使って書いていただいています。ライトノベルについては、小学校の頃難しい本を読んでいた子は一時的にライトノベルを読みますが、しばらくするとまた戻るような気がします。ただそこまで調べられないですし、1つの市の読書アンケートの報告書でこれほど丁寧に出しているところはないと思います。今後の研究の課題になるかと思います。

こども部長

昨日、ちょうどケータイインターネットの連絡会議がありまして、東海高校がスマホを使った授業の取組を始めるそうです。なので先ほどの小林委員さんがおっしゃったようにライトノベル、携帯小説もあまり否定できないと思います。教育の中にそういったものが入ってくることが考えられますので、そういったところも考えていかなければと思います。

小林（俊）委員

本を選ぶという事は難しいと思います。年齢が下がるにつれて本を選ぶのは難しいです。そういった時に絵本というものが素晴らしいと思います。1ページに絵と言葉が少し入っているだけで、その話の内容だとか、登場人物の気持ちなどが読み取れます。良い絵本は大人が見ても素晴らしく、それぞれの言葉にいろんな意味が読み取れます。読書が苦手なお子さんも絵本を読むことで読書が好きになることもあると思いますので、ぜひ絵本を読んでもらいたいです。

教育長

1ヶ月の読破した平均冊数ですが、これは読む本の数が減っているのではなく、読む本が厚くなってきているのではないかと思います。

雨宮指導主事

読んだ本のタイトルも集計していますので、そういったところも含めて、また調べています。

教育長

次にその他3「茅野市保育園管理計画修正案について」幼児教育課長お願いします。

幼児教育課長

管理計画の当初案につきまして、関係する5地区で説明し、前回の定例教育委員会でも説明させていただきました。その後保育所運営審議会で審議をさせていただきました。本日はその修正案について説明させていただきます。

資料説明（その他3）

この修正案について、保護者会、行政区に説明していきます。3月の保育所運営審議会で答申をいただき、3月末までに計画を決定し、4月からリノベーションを行っていきたいと思います。

教育長

意見等ございますか。

矢崎委員

リノベーションに関しては、どこの保育園も賛成ということでしょうか。

幼児教育課長

新築にして欲しいという意見もありましたが、大多数の方から早くリノベーションをしてほしいという意見をいただきました。

小林委員

リノベーションと統廃合を別々に考えていくという点については良いかと思います。ここからは、地域の方と現状などを知ってもらい1つずつ進めていくしかないと思います。

教育長

質問等ございませんか。

本日の予定されていた議事は全て終了しました。

次回定例教育委員会ですが、3月28日火曜日午後1時30分から、事前を午後1時00分から開催したいと思います。よろしいですか。

全委員

異議なし。

教育長

ご異議ないようですので、そのようにいたします。

以上で2月定例教育委員会を終了します。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

平成29年3月28日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長